

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（基本情報）

235

ふりがな 氏名	もちづき しょうた 望月 翔太					
所属先	所属先名称	福島大学食農学類				
	役職名	准教授				
専門分野	捕獲手法 侵入防止技術 周辺環境整備 地域合意形成 野生動物管理（生息調査含む） 処理（焼却・減容化） 利活用（食肉利用等） その他（ ）					
対象鳥獣	シカ イノシシ サル クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ハクビシン アライグマ アナグマ カラス カモ ヒヨドリ スズメ ムクドリ その他鳥獣（ ）					
対応可能地域	全国 北海道 東北 関東 北陸 東海 近畿 中国 四国 九州 沖縄 その他※特定の都道府県、地域（ ）					
免許及び資格	狩猟免許（銃：取得年 年、 わな：取得年 年） 鳥獣保護管理（ ） 鳥獣保護管理士（ニホンザル被害対策の講師を担当） その他（ ）					

活動実績	
活動期間	平成23年4月～現在
地域	新潟県、群馬県、福島県、栃木県、岩手県、徳島県
対策の種類 ※該当に○を記入	捕獲手法 侵入防止技術 周辺環境整備 地域合意形成 野生動物管理（生息調査含む） 処理（焼却・減容化） 利活用（食肉利用等） その他（ ）
対象獣種 ※該当に○を記入	シカ イノシシ サル クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ハクビシン アライグマ アナグマ カラス カモ ヒヨドリ スズメ ムクドリ その他鳥獣（ ）
活動の内容	新潟県では、NPO法人新潟ワイルドライフリサーチの一員として、集落環境診断などで地域を支援した。群馬県では、高度専門技術者養成研修の講師を務めている。栃木県では、一般社団法人鳥獣管理技術協会の理事として、鳥獣管理士の育成に携わっている。2018年10月から主な活動場所を福島に移し、全域を対象に、各地域の持続的な営農活動を目標に、集落環境診断などを通して支援にかかわっている。2020年には、岩手県盛岡市にて、地域ぐるみの被害対策と、カラス被害の防除方法に関する指導、助言を行った。2021年から、徳島県の民間企業において、産業用ドローンを用いたニホンザル対策に関する指導、助言を実施している。